

# アジア ASIAN MUSIC FESTIVAL 2013 音楽祭 2013

室内アンサンブルコンサート

「指揮者はやっぱり作曲家」

平成25年度(第68回)文化庁芸術祭参加公演

2013年10月22日(火)

18:30開演(開場18:00)

渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

入場料/3,500円(全席自由・税込)

板本 勝百: 滝のように落ちる桜の花

喜納政一郎: Chrono III- ブヌン族への賛歌・音の領域-

板津 昇龍: サウンド・コンチェルト

No.3 -オーバーラップ・フラクタル-

内田 満開: -祈りの風景-Baritoneと室内アンサンブルと共に

尹 伊桑: 室内交響曲 第2番

演奏: アンサンブル東風

バリトン: 鎌田直純・水野賢司・石田久大・河野正幸

指揮: 喜納政一郎、松下 功

第34回奏楽堂トーク&コンサートシリーズ

「アジアの伝統・アジアの現代」

2013年10月23日(水)

18:00開演(開場17:30)

台東区生涯学習センター ミレニアムホール

入場料/3,500円(全席自由・税込)

Ho Chee Kong: Shoreline

中村 典子: 青渡絲韻-金属打楽器を伴う二面の十七絃のための-

遠藤 雅夫: <アイトプス>尺八とピアノのために

伴谷 晃二: <ヒロシマの詩IV>尺八とピアノのために(2011)

宮城 道雄: 水の変態

近藤 春恵: あかね幻想~ソプラノ、二十絃箏の為の

松下 功: このこと

お話: 松下 功(作曲家)

演奏: 深海さとみ(三絃・箏)、平田紀子、深海あいみ、吉川卓見(箏)、

福田輝久(尺八)、伴谷真知子、遠藤雅夫(ピアノ)、斉藤京子(ソプラノ)

チケット・お問い合わせ

●一般社団法人日本作曲家協議会 tel.03-6276-1177

●カンフェティチケットセンター tel.0120-240-540

PC <http://www.confetti-web.com>

携帯 <http://confetti.com/>



中村典子



喜納政一郎



板津昇龍



板本勝百



内田満開



Ho Chee Kong



近藤春恵



遠藤雅夫



伴谷晃二



松下 功

主催: 一般社団法人日本作曲家協議会

共催: 台東区

助成: 公益財団法人朝日新聞文化財団、  
一般社団法人日本音楽著作権協会

後援: 日本現代音楽協会

**板本 勝百**

金沢の犀川の畔に生まれる。東京藝術大学作曲科卒。故長谷川良夫、南弘明の両氏に作曲を師事する。1984年笹川賞、1985、86年神奈川芸術祭合唱コンクール入賞、1994年「新・波の会」日本歌曲コンクール最優秀賞。「アジア音楽祭2011」に参加、韓国テグ嶺南現代音楽祭、北京大学百年記念講堂、「第19回朝日現代音楽賞受賞記念吉村七重箏リサイタル」にて自作品が演奏される。日本作曲家協議会、日本現代音楽協会各会員。現在、東京成徳短期大学教授。

**喜納政一郎**

1946年京都市生まれ。1965年和声学、対位法を嵐野英彦氏に師事する。1970年管弦楽法、作曲法を福島雄次郎氏に師事する。芸術論を東川清一氏に学ぶ。指揮法の基礎を小林研一郎氏に学ぶ。作曲グループ「樹」同人、混声合唱団「樹」創立、常任指揮者を32年勤める。

**板津 昇龍**

英国ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ・同大学院修士課程を経て、博士課程で学ぶ。SONY/旺文社学生作曲コンクール優勝。文化庁芸術文化支援事業・JFC主催「日本の作曲家 2003、2008、2012」、アジア音楽祭、ISCM「World Music Days 2011、2014」に2度入選。作曲・音楽理論・芸術思想をS.ハリソン、E.グレッグソン、M.フィニシーの各氏に師事。作品は国内外で、演奏・放送・出版されている。

**内田 満開**

1985年東京藝術大学民族音楽ゼミナール参加2009年日本作曲家協議会入会：作曲：宗鳳悦、宮崎滋、受賞歴：第11回田邊賞受賞〈日本民謡大観〉、第16回田邊賞受賞〈新義真言声明集成楽譜篇〉

**尹 伊桑**

第2次世界大戦後の激動の時代を音楽と闘争の中で生き、アジアの魂を力強く訴えた作曲家。常に韓国伝統音楽と伝統文化に根を置きながらも、現代音楽の書法により、世界へと発信する音楽を書き続け、生涯自国の伝統楽器のための作品は書かず、西洋楽器で時代を的確に捉えた。

**Ho Chee Kong**

シンガポール大学楊秀桃音楽院准教授。西洋楽器、中国楽器を問わず演奏団体からの委嘱を受け、その作品は多くの音楽祭で演奏されてきた。最近の作品では、シンガポールアーツカウンシルの委嘱によるチェロとオーケストラのための作品 Passage-Fantasyがシンガポール芸術祭2012で演奏され好評を博す。現在、シンガポール作曲家協会会長、アジア作曲家連盟副会長。

**近藤 春恵**

東京藝術大学音楽学部卒業。日本音楽コンクール、笹川賞、バーロウ・コンクール、国際現代音楽協会国際審査会などに入賞。アジア作曲家連盟音楽祭、ISCM〈World Music Days〉、国際女性現代音楽祭等で初演。日本作曲家協議会・日本現代音楽協会・九州沖縄作曲家協会、日本ソルフェージュ研究協議会各会員。沖縄県立芸術大学教授。

**遠藤 雅夫**

1947年東京生まれ。東京藝術大学大学院修了。ISCM、ACLを始めとして、内外で数多くの作品が演奏されている。ここ数年来作曲活動に加え、即興演奏を含むピアノ演奏活動を展開している。最近では安田謙一郎氏作曲のチェロとヴァージナルのための作品で、ヴァージナル奏者をつとめ好評を得た。現在、(一社)日本作曲家協議会副会長、日本・ロシア音楽家協会運営委員長、日本現代音楽協会理事。

**伴谷 晃二**

国立音楽大学大学院修了後、パリ、エコール・ノルマル音楽院卒業。O.メシアン他に師事。現在、エリザベト音楽大学名誉教授。中

国、四川音楽学院・内蒙古師範大学客員教授。広島交響楽協会理事。「東アジアの現代音楽祭inヒロシマ」音楽監督。'98年、文化庁芸術祭優秀賞受賞。ISCM-ACL2007香港他入選。Music from Japan Festival2007入選。『"オロチ"〜火と水への讃歌〜神楽とオーケストラのために』(2010;委嘱)他。'09年、「広島市民賞」受賞。

**中村 典子**

京都市立芸術大学を経て同大学院修了。在学中プレーメン芸術大学へセメスター派遣留学。故廣瀬量平、北爪道夫、藤島昌壽、前田守一、田島巨、故H.J.カウフマン、G.アミ等の各氏に師事。日本、韓国、中国、台湾、ドイツ、フランス、イタリア、スイス、オーストリア、スペイン、ノルウェー、スウェーデン、アメリカ、メキシコ、イスラエルの15カ国各地で作品上演。京都芸術センター運営委員。clumusica共卒。現在、京都市立芸術大学准教授。

**松下 功**

東京藝術大学、同大学院修了。ベルリン芸術大学に留学。以後86年までベルリンに滞在し創作活動を行う。86年、第7回入野賞受賞。98年に長野冬季オリンピック文化プログラム・オペラ「信濃の国・善光寺物語」や開閉会式選手入場の音楽を作曲。2000年和太鼓協奏曲「飛天遊」が、ベルリンフィル・サマーコンサートで演奏され好評を博す。1999年より2004年までアジア作曲家連盟会長。東京藝術大学演奏芸術センター教授。日本作曲家協議会会長。

各会場アクセスマップ

渋谷区文化総合センター大和田



台東区生涯学習センター ミレニアムホール

地下鉄日比谷線入谷駅…徒歩8分

